



フリッパードアキャビネット 1010×650×H1780 引出 4 段付 FPD-602H4

設置・取扱説明書

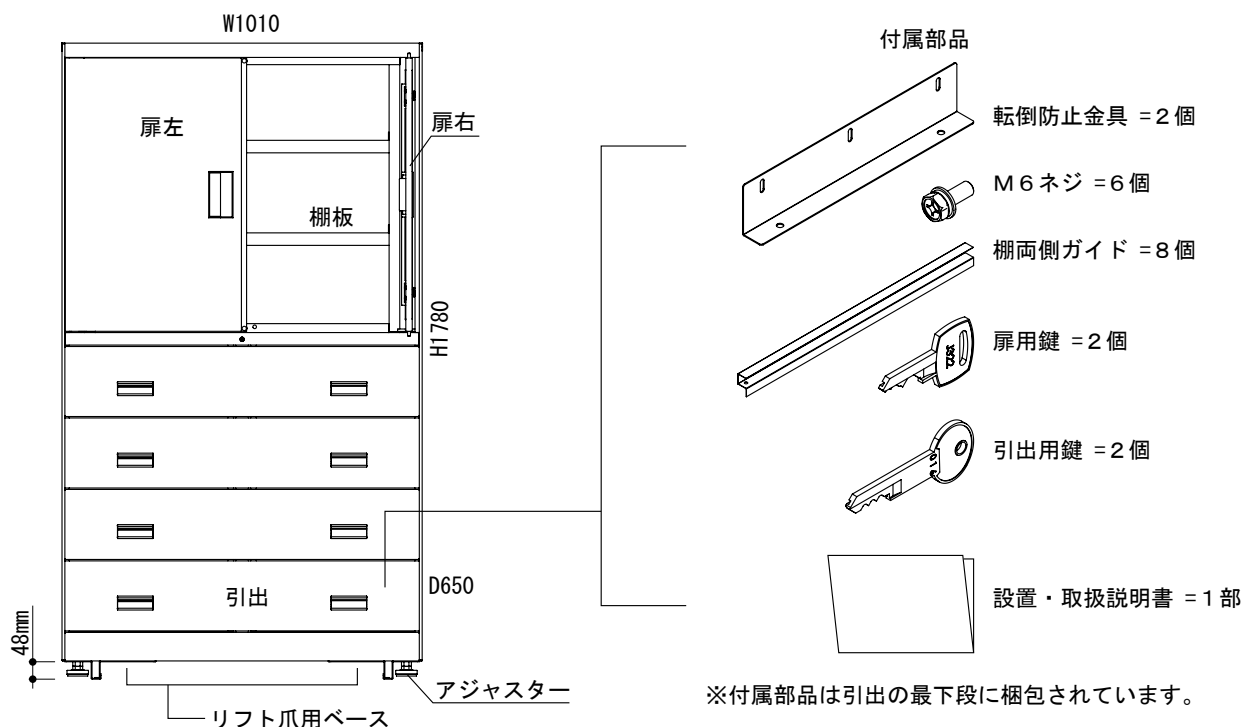
トラスコ中山の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
 末永くご愛用いただくために、この「設置・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい設置とご使用をお願いします。

組立・取扱上の注意点

1. リフトで運搬する際は、リフト爪用ベースの下にリフトの爪を差込みリフトアップしてください。
 ・リフト爪用ベースをリフトの爪に乗せないと底部が変形する恐れがあります。
2. アジャスターのナットは確実に締めてください。
 ・締め忘れや不十分な締め付けは、キャビネットの破損や部品の脱落等が起こり危険です。
3. 天板に物を載せないでください。引出しや棚板には許容荷重以上の積載はしないでください。
 ・変形や破損が生じ、積載物が落下する恐れがあり危険です。
 最大積載可能重量＝引出：100 kg（均等荷重）・棚板：150 kg
4. 製品の清掃は、中性洗剤などをご使用ください。
 ・ラッカーシンナー等の溶剤を使用しますと、塗装の剥がれや樹脂部の溶解等が生じます。

付属部品の確認

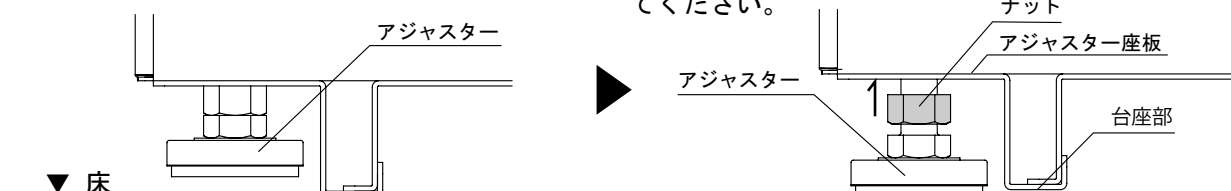
設置する前に必ず付属部品を確認し、不足のある場合はご購入のトラスコ販売代理店にお問合せください。



アジャスターの調整

設置後はアジャスターは床から浮いた状態です。

■床が傷つかないように、アジャスターを高くして床から台座部を浮かしてアジャスターの調整をしてください。調整後、必ずナットをアジャスター座板に締付け固定してください。

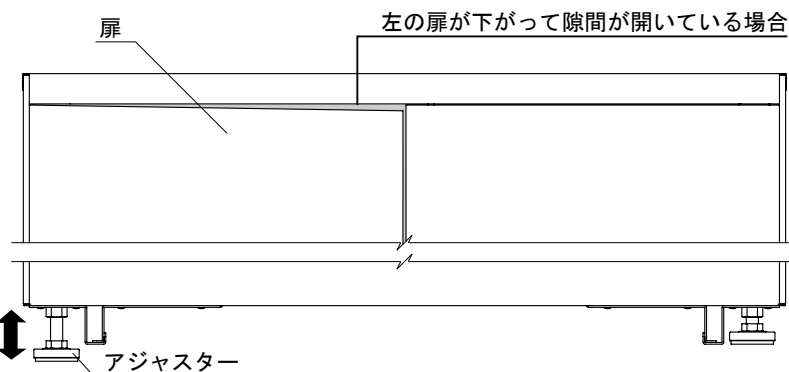


扉の傾き調整について

設置後、扉が傾く場合があります。
扉がスムーズに開閉できませんので、
扉の傾きを左右均等に調整してください。

- 扉が下がっている側のアジャスターを高くすると水平方向の隙間が均等になります。

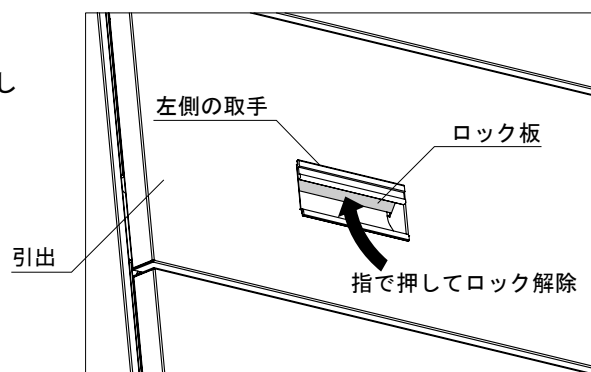
左のアジャスターを高くする



引出のクローズドロック機能

個々の引出は、クローズドロックになっています。

- 引出を引き出す時
左側の取手の奥にロック板がありますので、指で押し回しロックを解除して引き出してください。
- 引出を締める時
締めきると自動でロックが掛かります。

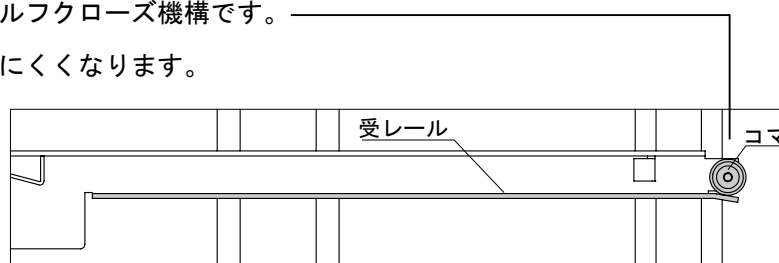


※左斜め下から見た図

引出のセルフクロージング機能

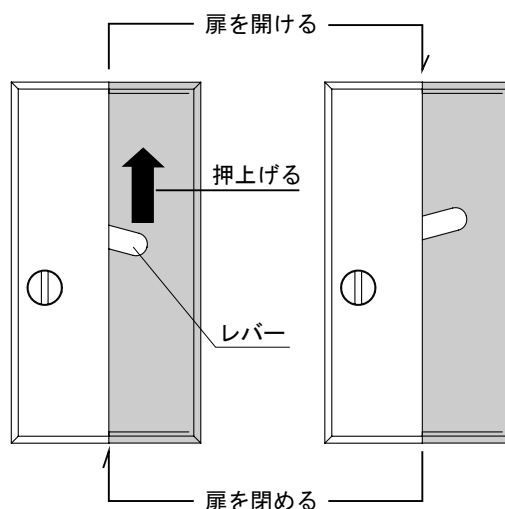
引出は、受レール後に引出のコマが落込むセルフクローズ機構です。

- 引出の収納物の重量が重くなると引出しにくくなります。
積み過ぎにご注意ください。



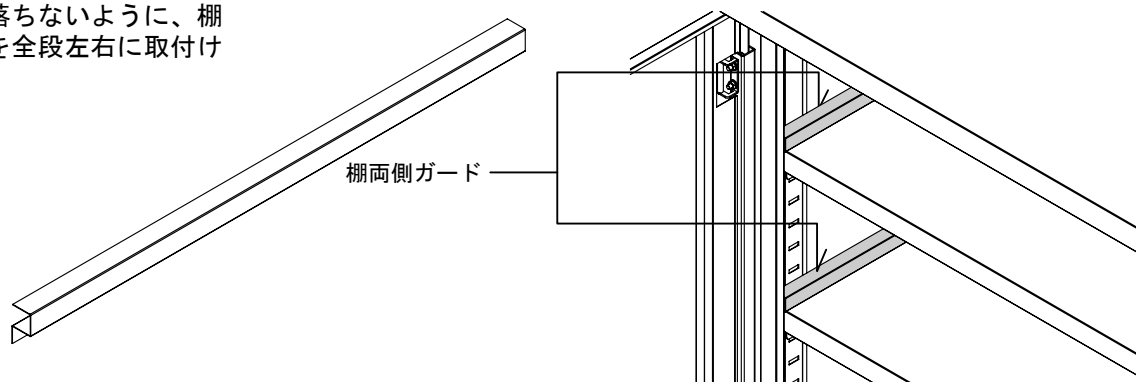
扉のオートロック機構

- 扉を開く時
扉は、カンヌキ棒でロックされています。
取手のレバーを指で押し上げると、ガチャと音がしカンヌキ棒が下がりロックが解除され、レバーが上にロックされ、扉を開くことができます。
レバーがロックされない場合は強くレバーを押し上げてください。
- 扉を閉める時
扉を閉めると、オートロック機構でレバーが下がりカンヌキ棒が上がって扉がロックされます。
ロックされない時は、レバーを上を押し上げやり直してください。



棚両側ガードの取付け

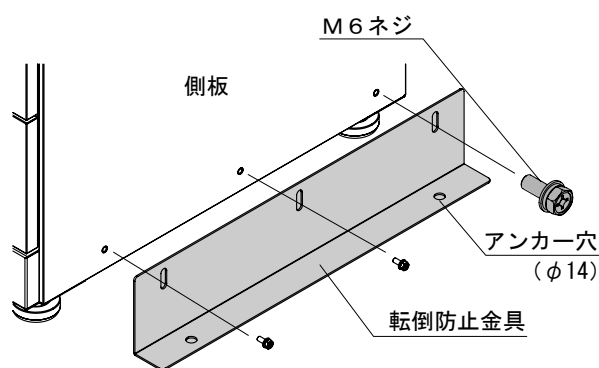
棚の左右の端は隙間があります。
物がこぼれ落ちないように、棚
両側ガードを全段左右に取付け
てください。



転倒防止金具の取付け

引出を複数引き出した時や、地震時の安全の為に、必
ず転倒防止金具を取付けてください。

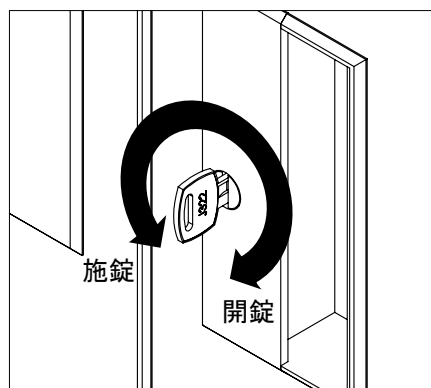
- 左右の側板下に転倒防止金具を当て、付属のM6
ネジで固定します。
アンカー穴を利用しアンカーを打ってください。
- キャビネットを壁に添わした場合や床にアンカー
を打てない場合などで、転倒防止金具の取付けが
不可能な場合は、別の方法で転倒しないよう固定
してください。



施錠

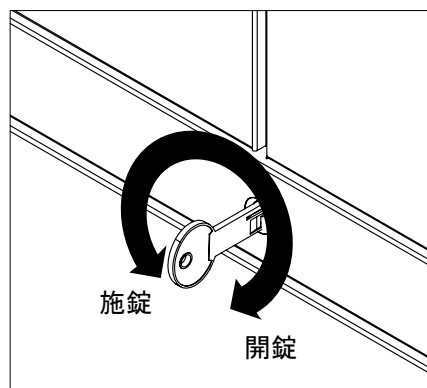
ご購入時は、扉と引出は施錠されていません。使用後は防犯の為に必ず施錠しましょう。

■扉の施錠



■引出の施錠

インターロック
機構により全ての
引出がロック
されます。

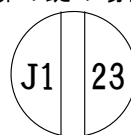


鍵の紛失の時は

鍵は予備を含め2本付属しています。
予備の鍵は紛失しないように別途保管してください。

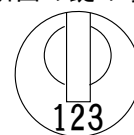
- 2本とも紛失した場合は、鍵を差し込むシリ
ンダー表面に鍵番号が刻印されていますので、
ご購入の業者様に番号を報告し有料にて入手
してください。

扉の錠の場合



鍵番号は J123

引出の錠の場合



鍵番号は 123